

研究に関するお知らせ

(研究の名称:変形性斜頭症と顎変形症との関連性についての研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 歯科口腔外科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。また研究の対象となる方が未成年の場合、保護者等の代諾者の方からのお申し出やお問い合わせにも対応させていただきます。

■研究目的・方法

顎変形症の発症要因に関しては遺伝的要因が有力とされているが、その他にも種々の要因がある。その中で近年、変形性斜頭症との関連が注目されている。本研究ではすでに顎変形症と診断されている患者の頭部CTを解析することで両診断との関連性を調査する目的です。

方法は当科において顎矯正手術を行った患者の手術を立案目的に撮影した頭部CTの水平断画像を解析し変形性斜頭症の有無や程度を測定する。コントロールとして顎骨の非対称や頭蓋冠の骨折を認めない患者でも同様に測定する。得られた結果を顎骨の非対称や変形の分類に分けて解析し、顎変形症と変形性斜頭症との関連性を調査する目的です。

■研究期間

倫理審査委員会承認日～2023年3月31日

■研究の対象となる方

2017年6月～2022年12月に当院で顎矯正手術を受けられた方で、手術時年齢18歳以上の方

■研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、顎変形症の分類、年齢、手術の方法、頭部CT 等

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。)

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 歯科・口腔外科 丸岡 豊

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 歯科・口腔外科 四戸希久世

郵便番号 162-8655

住所 東京都新宿区戸山1-21-1

連絡先 03-3202-7181 (代表) 4945 (内線)

■掲示場所・交付場所

病院ホームページへ掲載するほか、歯科・口腔外科の外来診療室入り口にあります掲示板にも掲示いたします。また、情報公開文書をお渡しすることもできます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問い合わせ先にお申し出ください。上記担当者より直接渡しいたします。

■利益相反について

本研究に関しましては、利益相反に該当する事実はありません。利益相反の状況については NCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理しています。